

第 22 回 日本消化管画像研究会 臨床セミナー

消化器外科医が求める画像

－ 胃・大腸の開腹手術に必要な画像 －



日本消化管画像研究会会長 腰塚慎二

第 22 回研修会では、診療放射線技師に必要な撮影技術と読影の補助について、外科医が必要とする、外科医が求める消化管画像とは何か。胃と大腸を専門とする医師と、その施設で検査に携わっている診療放射線技師に講演をお願いしています。

日 時 平成 25 年 10 月 19 日（土曜日）
時 間 14：00～18：00 （ 13：00 より受付 ）
会 場 社会保険中央総合病院 4 階 講堂
（ 防災センター口よりエレベーターで 4 階へ ）
参加費 日本消化管画像研究会会員、日本診療放射線技師会会員 2,000 円
上記以外の方 3,000 円（新規加入の場合は参加費込みで 4,000 円）
定 員 100 名（必ず事前登録をお願いします）

プログラム

1. 14：00 ～ 15：00 大腸開腹手術に必要な基礎知識と画像診断
埼玉県立がんセンター 消化器外科 西村 洋治 医師
2. 15：10 ～ 15：50 術前注腸 X 線検査のポイント
埼玉県立がんセンター 放射線技術部 山入端 薫 技師
3. 16：00 ～ 17：00 胃開腹手術に必要な基礎知識と画像診断
社会保険中央総合病院 一般外科 伊地知 正賢 医師
4. 17：10 ～ 17：50 術前胃 X 線検査のポイント
社会保険中央総合病院 放射線部 鶴沼 清仁 技師

- ・ 事前登録：日本消化管画像研究会 HP (<http://www.st-be.jp/index2.html>) の画面左にあります “ Mail ” より、施設名、施設住所、氏名、メールアドレス、会員の有無を記載の上、送信をお願いします。受信確認後、返信いたします。
受付開始は平成 25 年 7 月 29 日より行います。
- ・ 問い合わせ方法：事前登録と同様に、問い合わせの要件を記載して送信して下さい。
なお、会場へのお問い合わせは、ご遠慮ください。
- ・ 会場へ交通案内 社会保険中央総合病院：山手線 新大久保駅下車 徒歩 5 分